

バイプラインの構築

18ss319u
オウ ヨウケイコ

pipelineクラスを用いて、MinMaxScalerによるスケール変換を行ってからSVMを訓練するワークフローを表現する方法を見てみよう。

まず、各ステップをリストとして指定してpipelineオブジェクトを作る。このステップは、名前と、Estimatorのインスタンスのタプルで表す。

```
In[5]:
```

```
from sklearn.pipeline import Pipeline
pipe = Pipeline([("scaler", MinMaxScaler()), ("svm", SVC())])
```

次に、scikit-learnの他のEstimatorと同じように、パイプラインに対してFitメソッドを呼び出す。

```
In[6]:
```

```
pipe.fit(X_train, y_train)
```

テストデータを用いて評価するには、`pipe.score`を用いる。

In[7]:

```
print("Test score: {:.2f}".format(pipe.score(X_test, y_test)))
```

Out[7]:

```
Test score: 0.95
```